

地域のみんなで作る身近なまちの「つながり・ささえあい」

きらっとあさひプラン

皆さんは自分が住む地区の「つながり・ささえあい」の取組を知っていますか？
2021年10月に、「第4期きらっとあさひプラン」が完成しました。人と人が接する機会が減ったコロナ禍でも、
感染症対策をとりながら、地域の皆さんの力で、「つながり・ささえあい」の取組が進んでいます。

きらっとあさひプラン(旭区地域福祉保健計画)



区民の皆さんが、地域で支え合い安心して自分らしく暮らせるよう、区民の皆さんや関係する団体、公的機関が協力して交流や見守り・支え合い、健康づくりを通じたつながりづくりに取り組む計画です。きらっとあさひプランには、区全域計画と、19地区ごとの地区別計画があります。第4期計画は、区民の皆さんからいただいた声やご意見をもとに作成しました。

きらっとあさひプランをもっと知りたいときは…

区役所3階31番窓口で計画冊子を配布しています。

旭区 きらっとあさひプラン 検索

HPはこちら▶



旭区はこんなまちを目指しています

多様性

誰もが、ともに
生きるまち

地域で暮らす立場や背景の異なる様々な人が接点を持ち、互いの違いを知り、受け止め合えるまち

思いやり

みんなが、声を
かけあえるまち

より身近な地域や場面で交流を持ち、互いを気に掛け見守り合い、困った時には声を上げ、支え合えるまち

自分らしさ

ひとりひとりが、自分
らしくいられるまち

それぞれの存在を尊重し、できることや得意なことで参加しながら、生き生きと暮らせるまち

地域の取組紹介

スタンプラリーで!

子どもも大人も
楽しくつながる

左近山地区では、地域交流の機会として、桜がきれいな春休みの時期にスタンプラリーを開催しています。地区別計画を推進する「地域支えあいネットワーク」の様々な活動団体がそれぞれできることを考え、協力しながら実施しています。

2021年は、コロナ禍でもできる方法として6か所の公園からキーワードを集める「公園めぐって もじあつめ」を行いました。中学生以下の子どもやその保護者が参加、老人会の皆さんも子どもの見守りを協力。左近山地区の様々な世代の人が交流できました。



キーワードは、「左近山大好き♡」



主任児童委員
千田 茂樹さん

毎年恒例のイベントで、子どもたちは楽しみにしてくれています。私たちも普段つながりのない人と知り合えることが楽しいです！もっと多くの人に知ってもらい、参加してほしいです。

学校地域
コーディネーター
久保 雅之さん



地域で参加できる活動を
知りたいときはこちら▶



困ったときはお互いさま！
地域でできる助け合い

コロナ禍での生活の苦しさや不安を感じる人に寄り添う、新たな見守り・助け合いの活動が始まっています。食品や生活用品を無料で提供し、生活の困りごとを相談する機会につながる取組が増えています。



会場に来た人からの
メッセージ



スタッフの皆さんは地域での
つながりを大切にしています

3/1(火)~4/30(土) 申込者に配信!

第10回

きらっとあさひ
福祉大会

区内での福祉保健活動の紹介や、長年にわたり地域で活動されている人や団体の表彰・紹介の映像を申込者に配信します。※手話通訳希望者は2月11日(金・祝)に会場で聴講
【テーマ】「地域の困りごとを発見・共有・解決するネットワークづくり」
【コーディネーター】平野 友康さん(横浜創英大学講師) 【発表】二俣川地区
申 2月11日(着)で☎か ☒(区社協HPに掲載の様式へ記入)※手話通訳希望者は1月28日(着)



▶詳しくはこちら